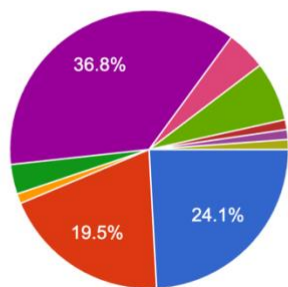


## 南三陸いのちめぐるまち学会第3回大会 アンケート結果 (n=88)

※ほぼ原文まま掲載します。みなさまたくさんのご意見をお寄せ頂き、ありがとうございました！

どちらからのご参加ですか？

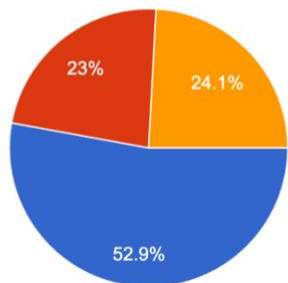
87件の回答



- 南三陸町在住
- 宮城県内 (南三陸以外)
- 北海道
- 東北 (宮城県を除く)
- 関東
- 東海
- 北陸
- 近畿
- 中国
- 四国
- 九州
- 沖縄
- 海外

会員資格について

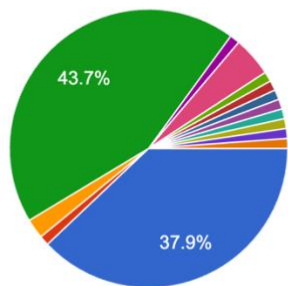
87件の回答



- 一般会員 (個人会員)
- 賛助会員 (団体会員)
- 会員ではない

南三陸いのちめぐるまち学会を知ったきっかけを教えてください

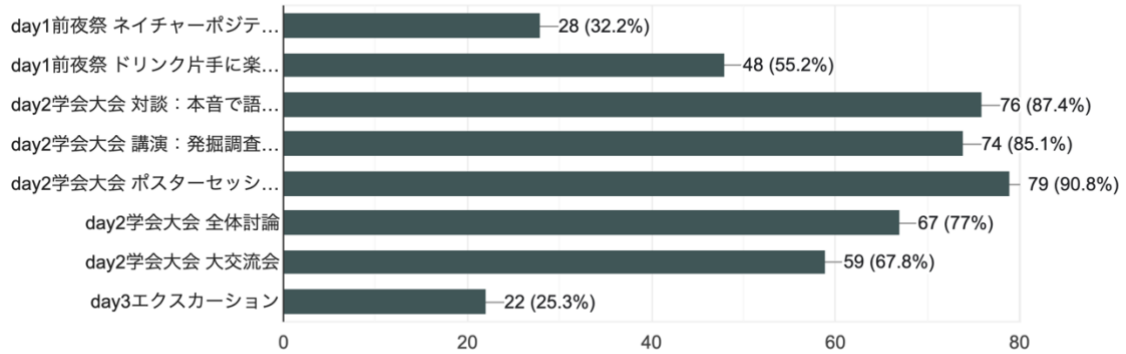
87件の回答



- 以前から会員 (個人会員・団体会員) ...
- いのちめぐるまち学会のHP
- ダイレクトメール
- 知りあいからの口コミ、お誘い
- SNS (Facebook、Instagram) で見か...
- (一社) サステナビリティセンター...
- ポスター・チラシを偶然見かけて
- 社内の案内
- 先生の授業で参加することになった
- 部活
- 部活で出ようと言う話になって知った
- 近藤さん、太鷹さんらにお会いして
- S21での仕事を通して知りました。
- S21に参加しているため
- ANEMONE

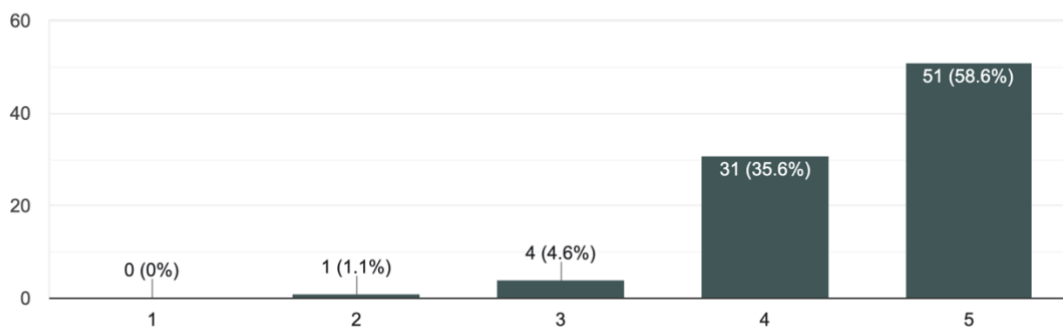
あなたが参加したセッションをすべてチェックして下さい。

87件の回答



第3回大会の満足度はどのくらいですか？（5段階評価・数字が大きい程満足）

87件の回答



満足度の理由：

- 想像していた以上に皆様気さくな方ばかりで、新参者の私でも話の輪に入って行きやすかったです。とてもあたたかいながら、未来について真剣に楽しく議論できる場を提供していただき、本当にありがたいです。
- 地域の価値を再確認できたから
- 地域の子どもたちや若い方々が参加されていたから。
- 楽しく、いろんな角度からネイチャーポジティブについて学ぶことができた
- 新しい発見があったこと。南三陸町の現在地を把握することができた気がします。
- 多様な人が参加しているから
- 世代を超えた南三陸の町全体で取り組まれ大変共感しました

- 同じ方向を向いた多くの同志とお会いすることができ、その中でも様々な角度からの意見を交換することで私にとっても非常に刺激的な時間になったため。
- 専門家と地域の方がごちゃまぜになった空間がとても新鮮で楽しかった
- 色々な立場や分野の方と様々な角度からお話することができ、楽しかった。
- 地域で起こっていることが学者さんの言葉によって裏付けられ、自信につながった。学者さんの難しい理論・思考を翻訳してくれる人がいて理解しやすくなった。未来を担う子どもたちの参加が多くあった。などなど。
- 南三陸での研究を知れた。南三陸の自然への解像度が上がった。
- 南三陸に関わっている多様な方が集まって、取組みを紹介し、議論する。地域に必要な取組みであると感銘を受けたため。
- 多様な内容で、おもしろい学会でした。南三陸高校の学生が熱心で素晴らしい。
- さまざまな方との交流が十分にできたので
- 初めての学会だった。いろんな人に会えて、他のところで頑張っている研究仲間に出会えた。人がたくさんいて賑わっていた。
- 初めての参加で右も左も解らずでの参加をさせていただきました。現地の方々(皆様)の前向きな取り組みや姿勢に感銘と感動を受けました。もっと色々ディスカッションが気軽に出来ると良いかな〜と感じた。また3回目と云う事だったので、地域の変化が(振り返りの様なストーリーが有ると何がどう?努力により進化、進捗してきたのか)わかるのでご検討ください。
- 全体を通してほぼ満足。
- 関係者に熱気がある
- ネイチャーポジティブとは何か、を再考する機会になり有意義でした。
- 幅広い地域、年代、立場、分野からの参加者が一堂に介して議論・共有ができたこと。
- 多くの方々との熱い議論
- さまざまな人との出会い・交流
- 楽しかったし刺激になりました。会場に熱気があったのはよかったです。
- ポスターセッションで実際の研究・取り組み内容を理解・協議できる機会があったため。
- 改めて、南三陸町のために！と、様々な活動や知見が集まる場所づくりは素晴らしいと再認識しました。
- 内容の充実、進行の手際、ともに素晴らしかったです。
- 仕事の為最後まで居られず残念でした。ポスターセッションが回りきれなかった。
- ポスターの内容が広く、しかも充実していた。第一日目の行事も興味深かったが参加できなかったのもので、4とした。
- 円滑な学会運営を行って頂いた事務局メンバーに感謝致します。
- 幅の広い方々と対話できたこと。高校生の発表を実施できたこと。

- ポスターセッション部門にてとても興味の湧くものがあったから
- 高校生や中学生、はたまた小学生も参加していたことで未来への希望が見えたこと。前回よりさらに多様な立場の方が全国から集まっていて、かつ、とても考え方も人間性も素晴らしい方々が集まっていたこと。全員と友達になりたい気分でした。
- ポスターセッションの時間が前回よりも長いおかげで、自分の興味ある分野の方々とお話をゆっくりすることができました。
- ベイサイドでキッチンカーのお昼を食べるのも、よい体験でした。
- 会場からの意見の吸い上げ方法を、slido などうまくオンラインツールを導入されていてインタラクションがうまく図れていたように感じます。
- とても満足しているのですが、もっとポスターセッションの時間が欲しい！と思ったのでこの度合いにしました
- 今まで、学会に行ったことがなくこんなに楽しいんだと知ることができました。
- 私的には興味がある発表が少ししか無かった
- とても勉強になったし、楽しかった。
- 地域の人と外部の研究者が同じ場で学び語り合う、イキイキとした場に参加することができたから。
- 南三陸に軸足を置いたお話が聞いてよかった。また、地元住民の活発な質問も良かったです！
- 学生さんたちの参加があり、町民の皆さんとの交流もできるととても貴重な学会です
- 講演も参加者もポスターも本当に素晴らしかったです！普段はなかなか出会うことがない人達にも会えるのがこのめぐるまち学会の良さ。多様な視点で、でも同じ方向を向いて議論ができるのは本当にすごい。学びがいっぱい、頭がいっぱいです。
- 南三陸での1次産業の実情や、NP 実現のための研究・提案などについて新たな知見を得られたため。
- 町内で行われている様々な活動を知ることができた。ネイチャーポジティブに関する理解が深まった。
- ポスターセッションも含め、さまざま取り組みがみられて楽しかった。
- 一流の研究者から地元の生産者、児童まで幅広い参画があり内容が実践的であったから。
- 前回の学会は各発表の後に周りの方と意見交換する時間があつたのが、とても良かったです。今年はその時間がなかったのが少し残念でした。また、「ドリンク片手に楽しもう！多拠点・マルチワーカー×地域の視点」は、パネルディスカッションのような形式の方が効果的なように感じました。(会場のマイク等の設備の関係もあつたかとは思いますが…) ゲストが7人いて、いろいろな視点で話せる方々なので、1つのテーマについて議論を深める方が、より地域連携やそれぞれの視点・立場で地域に関わっていることが分かりやすかつたかなと思います。タイトルと実際のイベントとのギャップ

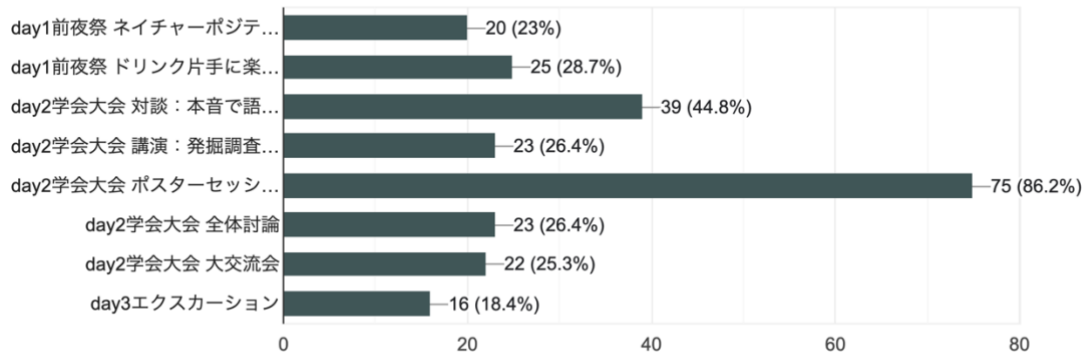
を感じました。

- 学会大会より前夜祭のほうが楽しかったため
- 南三陸町の皆様とご一緒出来た時点で満足度は高いです（欲を言えばもっとラフに会話のキャッチボールをしたかったです）
- 活発な意見が聞けました。また、全体討論での高校生の発言に感銘を受けました。ネイチャーポジティブな活動は、自分達で起こせるものである。どんな小さなことでも。
- 特に前夜祭のシナリオづくり WS で、地元の方多めのグループ（海）に入り、現場の話をとくさん聞いたことが良かったです。
- 幅広い職業、ライフスタイル、経験、年代、関心をもつ方々と交流ができた。
- 様々な立場から、多様な意見を南三陸を良くするという一つの目的のもとにぶついていた
- 初めての生徒引率での参加でしたが、本当に刺激的な1日だった。ポスターセッションではレベルの高い発表があり、その中でたくさんの方々からアドバイスとあたたかいお言葉をいただき、生徒の教育活動にとって、貴重なアウトプットの場となったことや、活躍している地域内外の大人たちの格好良い姿を見たり、議論の場に混ぜていただいたりと、生徒共々、幅広い考え方や最新の知識などに触れる良い機会であったから。
- みんなやる気で満ち溢れているから
- 「南三陸学」というカテゴリーの元、多様な人が集まっていたから。特に地元高校生や漁師、地域おこし協力隊の発表は良かった
- 南三陸町内外の皆様の取り組みを学べて、環境に関する考えに深みがありました。
- 研究者の方のみならず、多くの地元の方々との交流の機会が持てたため
- あらゆるメンバーが対等の立場で話し合える素晴らしい機会を提供しているから
- 南三陸町の活気あふれる現状にとっても刺激を受けました。また何人かの方とは、様々な情報交換ができ有意義な時間を過ごせました。
- ポスターセッションに参加したところ、地元の方が何人も関心を持っていただき、地元で役立つ研究ができたとうれしく思いました。
- 本会に参加し、老若男女かつ多種多様なバックグラウンドを持った方々が幅広く参加し、また各自が地域創生含め環境・社会問題を自分ゴトとして取り組んでいる事が良く分かり、大変刺激のある素晴らしいコミュニティ&イベントだ！、と大変感銘を受けました。
- 小学生・高校生も参加してのポスターセッション、活気があってよかった！楽しい取り組みの発表も多く、わくわくした。
- 色々な知見が得られましたし、周りの皆さんの取り組みも知ることができました。ただ、ポスターセッションの時間が短いように感じました。
- 多くの議論が生まれたと思います！目的通り！参加者以外からも話題にさせていただいてます。

- ネットワーキングが進みました！
- 研究者や学生のみならず、地域住民・プレーヤーが入り混じりここまで大きな大会を作り上げるのはとても素晴らしいことだと思います。都合で全プログラムへの参加ができませんでしたが、ぜひ前夜祭から夜まで参加してみたいと思わせる内容でした。
- 今年は仕事の都合で、結局前夜祭しか行けなかったのが勝手な理由でマイナス1でしたが、みなさんの反応や取り上げてたテーマや内容から、満足度4にしました。
- 学びある2日間でした。
- これからのテーマでもあるネイチャーポジティブについて、専門家よりお話を伺える機会もあり、参加者それぞれの熱のこもったテーマを持ち寄ったポスターセッションが実施でき、新たな出会いやディスカッションが生まれやすいものになっていたこと。夜市やエクスカーショで南三陸の一面をしっかりと見ることができたこと。真剣に楽しみ、遊ぶ余白もあった一連のプログラムが良かった。
- 大満足だったのですが、大会の対談が、時間のせいか、もう少し深い議論が聞きたかったなと思い4としました。
- ほかの学会にはない多様な組織の参加者とその実践者が域内外から参加し、お互いの交流があったこと

### 第3回大会の中で良かったと思うセッション・内容をあげてください。(いくつでも)

87件の回答



#### 前問で良かったと思った理由や、特に印象に残ったこと：

- ポスターセッションではどこまで見てもらえるのか、質問していただけるのか不安だったのですが、みなさん活発に質問を飛ばしていただくことができ、大変ありがたかったです
- 前夜祭のイベントに相応しい内容だったから
- 地域の方が臆せず本音をぶつけられて、それをきちんと本音で返す、嘘のない質疑応答が心地よかったから。
- ポスターセッションでの交流が有意義でした。
- パネリストそれぞれの意見が面白かった。ポスターセッションは単純に発表者の内容がおもしろい。
- じっくり話せたこと
- 本音で語るネイチャーポジティブは多様な考えをインプットすることができ非常に良い経験になりました。また、エクスカッションではワカメについて深く知り、感じることでとても充実した時間を過ごさせていただきました。
- 南三陸について知ることができた
- 対談で、会場からの質問にそれまでの発表とは相対するような、否定するような発言があったが、それを撥ね付けず、パネラーの方が丁寧に受け答えをして、聞いていて納得のいく落とし所に着地したところがとても印象に残っている。その視点も大事、と発言にも一定の理解を示しつつ、しかし自分たちの主張も曲げずに、安易に妥協したり阿ったりしなかったところが良かった。ポスターセッションでは、小学生中学生高校生たちの発表に人だかりができていたのが良かった。子どもたちにとって、次への自信になると思う。
- 40を超えるポスター発表があり、時間が足りないと思うほど、どの発表も興味深いテ

ーマであったため。

- 今困ってる事を何とかすべきだという質問に登壇者の方々がしっかりと考えを話されていたところ ポスターセッションが活発だった点
- 配慮の届いた運営のおかげでとても充実した会になったと思います
- 自分の研究の中で疑問に思っていたことが、より深まったり、解明されたりするコミュニケーション・他の人の研究成果があって、それを見て体験できたのが良かった。
- フレンドリーさ。
- 今の海の様子や文化財等勉強になったし、多くのかたと友達になれた。
- 町内でどんなことが行われているのか、知ることができて大変有意義だった。
- 地域の漁業者の本音と研究者がしっかりと向き合った議論を会場で共有できたこと。
- 高校生から企業の方々の発表機会などもあり、南三陸での取り組み現在地が分かりやすかったため。
- 「学会」という名称ですが多彩な活動の発表があったこと
- 発掘調査のお話しはもう少ししたらもっと詳しく掘り下げられる様な期待があって、ぜひもう一度お願いします。ポスターセッションは子供達が頑張っていて、中々に充実しておりました。将来的に実用化されたらいいなと思えるもので、是非頑張ってください。
- 多くの方の発表を見る事ができました。高校生のウニ殻が印象的です。
- さまざまな地域とつながった取り組みを見ることができた点がとても良かったです。また、研究者のほか、企業や子どもたちの発表、地域の取り組みなどが見られたこと。内容についても興味深い中身が多かったこと、普段触れることのない分野を知れたことなどが良い点として挙げられます。
- どんぐりの可能性を知ることが出来た
- 本音で語るネイチャーポジティブのセッションは、漁師の方のご意見として時間がなからスピード感を持って議論して欲しい、という問いに対して、科学者は万能ではないし、悩みながらやっていること、そしてみんなで協働しながら当事者として考えていくこと、やや長い視点でもきちんと考えていくことが大事だという近藤先生、太齋さんの返しが素晴らしいと感じた。ポスターセッションは様々な視点からの考察が見れたのが良かった。前年まで出展者側の立場であったが今回見学者の立場から交流を重点的に行ったが、これはこれで深めたいテーマを集中して深められたのでとても有意義でした。
- ポスターセッションでは時間配分にゆとりがあり、ゆっくり興味ある分野のお話を聞くことができました。全体討論では、会場からの意見をうまく吸い上げて、意見交換する場が生まれ、とても良かったと思います。
- 皆さんが丁寧にそして楽しそうにお話してくださったり、質問するとこれもまた丁寧に教えてくださったり、そういった交流がとても



- たくさんの専門的なポスターセッションでわからないことがたくさんある中でしたが、皆さん優しく教えてくれたりして嬉しかったです。
- 皆一生懸命に頑張っていて話がわかりやすかった
- ポスターセッションにたくさんの方が来てくださり、コメントをいただけて、自分の研究についてたくさん考える機会になりました。
- 学会大会対談が面白かった。
- ドリンク片手に〜→地域でイキイキとしてる人の活躍と、他拠点のやり方のバリエーションが見られて良かった。知らない方とも同じテーブルで交流も良かった。本気で語るネイチャーポジティブ→それぞれの立場から見た考え方や意見と、実際明日の糧を稼ぐのが厳しい局面に来てる現場の率直な意見とが交わされて、皆が自分事として考え参加していることが素晴らしい場だと思った。
- 新井田館の人々は誰となぜ戦っていたのか、当時の暮らし向きなど、お聞きしたかった。
- 1分のフラッシュトークが全体を知ることができて良かった。
- 様々な分野のポスターが集まっている点、ポスターセッションの時間がそれなりに確保されている点
- カキに関する研究を行っており、ポスターセッションにてカキ漁師の方々と交流・意見交換ができたため。
- 専門領域がそれぞれ異なるものの、ポスター1つ1つが大変分かりやすく実践的であった点。
- 前夜祭の菅原先生のキャラが良かったです笑 参加者が発言しやすい小規模な会のほうが、議論に参加できている感じがして楽しかったです。
- 南三陸のダジャレ王と噂されている方が、目の前でダジャレを披露してくださったこと
- 全体討論は、前述のとおり。ポスターセッションは、A組とB組で会場が同じだったこともあり高い熱量で最後まで入れたな、と感じています。とても良かったです！
- みなさんも良かったです。特に長澤香さんが、いろんな面で面白かったです。
- 職種や得意分野が異なる人々の意見交換や、経験の共有ができたため。
- 特に印象に残ったことは、ポスターセッションを拝見するなかで交流が生まれ、研究の協力者が増えたことである。相乗効果になりそうな研究をされている方が多くいたため、出会いのきっかけに繋がる貴重な機会であった。
- 科学視点×事業的視点×現場視点がうまく取り入れられた議論になっていた。
- day1 前夜祭はその後のリラックスした雰囲気を出せるので良い。ドリンク片手に。。は良かったが、登壇者が同じ高さにいるので見えづらく、司会の声が小さくほぼ聞き取れなかった。目的もちょっと不明。
- 対談で、地元漁師の方の率直なご意見が出たことが印象的でした。一次産業者のリアル

な声に、いろいろなお立場からの先生方の視点でのお応え自体にも、それが実現できている場所であることにもこの学会の素晴らしいところだと実感しました。ファシリテーターの太齋さんのお話、指揮力にも感銘を受けました。

- 南三陸というくくりで他分野の方が行っている取り組みについて学ぶことができ、南三陸に対してより総合的な理解が深まったから
- ポスターセッションがとても広範なトピックを取り上げていて、非常に興味深かったです。
- 地域内外の方と話す機会ができたことがよかったです。
- 個々の具体的な活動やその背景が分かり、興味深かった。その後の飲みにセッションも有意義な時間であった。
- 予想よりも多くの人に弊社の取り組みへの興味をもっていただいたことに驚きましたし、回を重ねる毎に共感いただく人が増えてきている印象です。
- 発掘調査の報告が面白かった。埋蔵文化財とネイチャーポジティブをもう少し絡めてもよかった。
- 様々な町の人たちの話を聴けて、南三陸についての理解が深まった感じがありました！ 夜の大交流会は楽しかったです！
- 「発掘調査成果からみた南三陸町の昔の暮らし」が単なる状況報告のような内容にまとまってしまったのが少し残念でした。学術的な分析にもとづいた昔の暮らしを想像できるような話であるとなおよかった。
- その他を知らないのですが、こうなりますが、それでなくとも、想像より雑談会のような感じで、みなさんの立ち位置を改めて理解することが出来ました。魚のようにいきいき泳ぐ、繭のようにみんなを包む、熱のある仲間の皆さんのお話に感動しました！
- 実務化視点でどのような研究に需要があるのか、またどのような課題意識や先進的取り組みがあるのかを知ることができた。
- 全体討論では、数百名規模だったので簡単な質問に答えながら、リアルタイムでみんなが気になるワード、考えたいことが表れ、全体で対話していったのは面白かった。
- ポスター発表の内容が幅広く、勉強になったことはもちろん、たくさんのお会いがあったてよかったです。
- 南三陸の一次産業、観光、町づくりのキーパーソンの声を聞いたこと。  
多様な研究機関や組織が、南三陸を研究や調査の場所として選定し、すでに多様な成果が得られていること。エクスカージョンを通じて現場で異業種間のユニークなコラボ（ワインメーカーとカキ養殖漁業者）について体験を通じて学べたこと

今回の大会の運営について、良かったところ、また、逆に改善点や不満に思ったところがあればお聞かせ下さい：

- 手厚い運営で、慣れない土地でも困ることはありませんでした。ありがとうございました。
- 前夜祭のマルチワーカーのセッションが、登壇者が魅力的だっただけに、ファシリテーションがよければもっとよかった
- ランチタイムのキッチンカーの行列が長く、食べたいものを時間内に購入できなかった。
- 発掘調査の話は、とても面白かったです。他方、最初のネイチャーポジティブについてはもう少し掘り下げて頂けるとよかったなという思いもあり、こちらにより多くの時間を配分し、発掘調査はもう少し短くてもよかったんじゃないかと思いました。
- 全体的にとっても良かったと思います。あえて改善点を申し上げるとすれば、大交流会は夜市ににじんでしまい、誰が誰かいい意味でわからず、ある程度グループができており、気軽に話しかけられる感じではなかったように思います。ポスターセッションの時間はいくらあっても足りないと思うので、交流会にもポスターもってきて飲みながらセッションみたいな感じでも面白いかもと思いました。
- 交流会で地元のものを食べたり飲んだりできるのは嬉しい。エクスカッションは交通のあしがないことが不安で参加をやめました。参加すればよかったと少し後悔しています。
- 皆様のスムーズな運営には非常に感心させられ勉強させていただきました。何もストレスを感じることなく参加できました。本当にありがとうございました。
- とても良い運営だったと思います
- 常に進行役の近くにもう一人スタッフがいた方がいいと思う。参加者が増えるほど、不測の事態が起きやすいので、フリーの人員も必要。ライトニングトークでは、BGMがあるといいのでは、と個人的に思った。ブリンバンバンとか。
- 事前の連絡から当日の運営まで、細部に気が行き届いていて、安心して参加できた。
- 高校生や自然調査隊メンバーが参加していて素晴らしかったです。いりやどの飲みながら談義は、いくつかのグループに分かれて談義するともっと密なコミュニケーションになったかと思いました。まちの人たちが学会のこと意外と知らなかった
- とても良かったです。より多くの地域の方との交流ができるとさらに良いと思います。
- オープニングトークでもう少し具体的な話が欲しかった。特に企業の人が事業の説明だけで、具体的な工夫やどんな課題があるのか、わからなかった。ある具体的な問題に対する、近藤先生や南三陸の例による返答・提案など、もう少しそれぞれの登壇者のキャッチボールがあると尚良いと思った。
- 夜市は場所や方法を検討したほうが良い。フードコートで関係者で開催したほうがよ

い。椅子も足りないし、交流ができなかった。

- ポスターセッションのときに、パソコンやチラシを置くサイドテーブルがあると良いと思った。
- 大交流会では、一般の方も参加するイベントだったことこともあり、人数が多すぎて散漫になっていた。お店も長い行列ができ、食事もほとんどできなかった。
- 移動などもスムーズにお手配くださりありがとうございました。
- キッチンカー集結は楽しかったです。また、ポスターセッションの会場も広々としていましたし、全体的に交流しやすかったのが良かったです。
- 盛り沢山で充実していましたが、同じ理由で忙しく、土曜日に戻ったため南三陸をゆっくり歩く時間がとれなかったことは残念でした。
- ポスターセッションの PR が良かったです。でも時間的に全て見るにはみんな中々に内容が濃いので、時間的に厳しいと思いました。発表ブースがもう少し余裕あると、ごちゃごちゃしないで見れたらよいと思います。農業関係が少ない感じがしました。
- 人数が多くなったので、やむを得ない面があるが、宿舎から、あるいは交流会からの移動など、手配が大変だったのではないかと思います。また、交流会は、もうすこしまとまっていたほうが話ができたかなと思います。地元の高中生や中学生も参加できるような時間（たとえば、ソフトドリンクだけで1時間くらいの交流会を最初になるとか、できると良かったのかなと思いました。
- 流れるような受付から始まり、内容も良く、お昼まで充実しておりました。満足です。
- 全体的に、気軽に話ができる雰囲気だったのが良かったです。キッチンカーなどもあり、学会であるけれど、話しやすい空気がとても良かったです。
- 不満は無い。全体討論の全体参加型が気に入った
- 小林さん、空くんをはじめスタッフのみなさんも準備大変だったと思いますが、とてもホスピタリティあふれる運営だったと思います。本当にお疲れ様でした。
- 回を重ねるごとに太齋さんはじめ、スタッフの皆さんの進行のスムーズさ、機転の利かせ方など、とても素晴らしい運営を提供くださっています。夜の交流会は、少し寒くて長居できなかったので交流がうまくできなかったところがありました。
- フレンドリーな感じで進行してくださっていて大変楽しかったです。
- 特にありません
- 夜市が少し寒かった（仕方ないですが…）  
音楽はもう少し小さいほうが話をするには良かったかな。
- キッチンカーや交流スペースなどがよかったです。
- 交流会の場所が寒かった。
- 大変な盛り上がりで、これは運営のみなさんのご準備の成果だと思います。交流会は、周囲が暗く音楽のボリュームが大きかったので、街の人と会話するのにやや難儀でした。

- 複数の会場で、200名を超える参加者を受け入れるのは大変だったと思いますが、とてもスムーズに快適に過ごすことができました。参加者リストを配っていただけなのも良かった！強いて言えば、全体討論は、周りの席の人達と感想シェアする時間があると、Slidoに書き込むのがスムーズに沢山出ると思いました！（前は周りの席の人ともワイワイ話が出来たのが良かった）前夜祭の他拠点・マルチワーカー・地域の視点は、まとめか、参加者同士の議論の時間があつたら、もっと深まったかもしれません。もっと話したかった！笑 ポスターセッションは、いくら時間があつても足りませんね🍷飲みながらポスター眺めたかった。笑 本当に運営の皆様お疲れ様でした。ありがとうございました！
- 出店がかなり並ぶので、休憩時間がその分削れてしまう点は仕方ないにしても少し残念だった。
- デザート系のキッチンカーをもう少し増やしてほしい。ポスターセッションについて、ポスターの間隔がやや狭く感じたので、ポスター1枚当たりのスペースを広げてほしい。
- ライトニングからポスターへの流れが大変良かったです。限られた時間の中で多くの情報を効率的に吸収できました。大学の先生方とも気兼ねなくお話しできた点も大変貴重でした。コーヒーも大変助かり、雰囲気良かったです。土曜日夜の交流会は、可能であれば学会の会場かメインの宿か、移動が少ない方がより良いかと思いました。
- 全体討論は現場ですぐに生の声が聴けたのはよかったです。ポスターセッションについては、いろいろな意見があるかと思いますが、個人的には長く感じました。PRタイムはそれぞれの個性が出ていて、今後も続けてほしいですが、42団体より多くなると、把握するのが大変になりそうです。
- 良かったところ：色々な方が参加していて面白かった。改善点：「はねる時間軸」のテーマに沿った内容が少なかった気がした、町長や地元の重鎮をもっと巻き込めると良かった
- ドリンク用のグラスの撤収が大変かと思しますので、次回は返却不要の容器を使うか各自で返却出来るように返却場所をご案内いただきたい
- 前夜祭の夜の部が、声が聞こえにくかったり、交流しづらかったのがもったいなかったと思います。お話しを聞いた後に、周りにいる3-4人と感想を言い合うとか、参加者のフィードバックを随時受け付けるとか、もうすこしインターラクティブにできたかもしれません。
- 南三陸町を多角的に知る、体感するための様々な仕掛けがされていて、大会に参加することで、個人で町を訪ねるだけでは到底できない貴重な経験をして、たくさん考えさせられることがありました。可能でしたら、部外者がよくばりかもしれませんが、町の皆様の本音の本音をもっと聞かせていただきたいです。

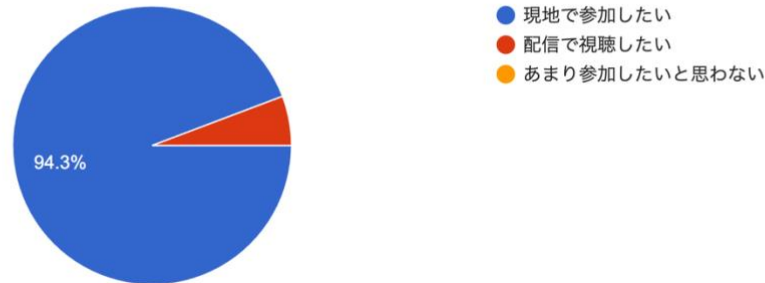
- 非常に有意義な大会でした、ありがとうございます。昼食時のフードトラックの待機列が長かったため、予約制にするなど改善があればよいと思いました。
- アルバイトの生徒でご迷惑をお掛けしてしまいました。申し訳ありません。そして、ご指導ありがとうございます。
- 参加者がどれに申し込んでいるのかわからなくなっていたので、名札でわかるようにする。全体のスケジュールを掲示してほしい
- 昼食のキッチンカーがとても美味しかったです。ポスターセッションの方の商品がその場で購入できる物販などもあったら面白いのかなと思いました。
- day2 学会大会後の送迎シャトルバスサービス自体はとてもありがたかったのですが、時刻表だけ少しわかりにくかったです
- ポスターセッションは時間が足りず、見逃してしまったテーマがかなりあったように思いました。準備の方が大変だと思いますが、スタート時間が 9:00 であれば、1 時間余計に取れるのかもしれませんが。子供たちの発表など、中身を問わず、聞いてみたいので、もう少し時間があつたらよかったです。大交流会は、座る席があまりなかったのと、席がばらけてしまって、あまり多くの人と話ができませんでした。皆さん、建屋の中の方にいらっしゃったようですが、帰る間際まで気が付きませんでした。
- 学会という性格上しょうがないですが、地元の一般の方の参加が少なかったのが残念です。
- キッチンカー、夜市など、食も楽しめてよかった。南三陸のワインを楽しみながらの座談会もよかったです。食と学びがうまく融合していました！
- 対談での漁師さんの切実な現場の声を聞いての対応には相互理解の大切さを再認識できました。
- お疲れ様でした。全体的に最高。地元オーラル発表もあって欲しい。
- 1 日目のシナリオ作りワークショップでは、グループワークの最初の方に素朴な質問をしてしまったら、グループの司会の先生からディスカレッジされるような反応があり、その後のグループワークで発言しにくくなってしまい、グループワークでそういう経験をしたことがなかったのでビックリしたのと同時に、とても悲しい気持ちになりました…。グループワークに慣れている方にオーガナイズをお願いできれば嬉しいです。前夜祭は楽しかったです…。 2 日目の対談は、対談の前の情報提供（なぜ研究の視点と企業の視点が重要なのかなど背景説明）がもっと厚くても良かったと思ったのと、一人一人がそれぞれの観点から長めに応答するように話す形ではなく、一つの問いに対してインタラクティブにディスカッションするような形の方が、会場をより巻き込めたのではないかと思います。考古学のお話は、やや長いと感じてしまいました。お話をコンパクトにして、コメンテーターを準備して、生活実践と結びつけたりする質問などを通して、対話的にしても面白かったかもしれません。昼ごはんはとても良かったです！ クレープとおにぎりがとても美味しかったです。ポスター発表もたくさん出て

いて、南三陸についての活動や研究がこんなにされているのかと、嬉しい気持ちになりました！ 交流会も楽しかったです！ 終盤はみんなで踊ってましたね…！ 太一さんのDJ、最高でした！！ エクスカーションはアマタさんで、学会の延長戦のような、循環型地域社会実現へ向けた濃いディスカッションの時間になり、とても面白かったです！

- 参加申込の際に同行者の情報を入れる欄があったので、まとめて申し込みできたら楽かと思い同行者の氏名・メールアドレスを入力した。が、支払い等の関係で同行者が事務局と直接連絡をとらねばならない状況となった。連絡を返さなかった同行者が一番悪いのだが、わたしも間でお互いやりとりしたりと少々面倒があったので、それであれば最初から同行者の情報を集めなくてもよいのではないかと感じた。
- 1, 2 回目の経験を活かして、内容や運営がブラッシュアップされていたのではないのでしょうか。膨大な準備にもかかわらず、見事に運営されていること自体に凄さを感じます。改善点としては、前夜祭では、事前の打ち合わせがほぼなかったので、直前でも、ファシリターの菅原さんと流れの最終確認はしたかったという点と、やはり総評は伺いたかったという、その位です。当日は長丁場だったと思いますので、大変お疲れ様でしたの一言です
- 前夜祭について、司会進行含めやや内輪感が強かった。(スライドも見にくく、自己紹介フェーズが短かったこともあり) その内輪を楽しむこともできたが、もう少しオープンな空気感だとなおありがたかった。
- 「発掘調査成果からみた南三陸町の昔の暮らし」では、昔の暮らしについてももう少し知ることができ、現代の人がどのように受け取れるかの示唆が少しあると、外部から来ている身としてももう少し興味深く聞くことができたように思う。
- エクスカーションの学会大会との繋がり(何が学べるのか)がわかるともっと良かったと思います。
- 運営はよかったと思います。やや不満は、交通手段が限定されており、実際には多くの方の善意に助けられて、プログラムにないの時間外に希望の場所を訪問することもできました。今後は参加者同士のカーシェアリングなどがあればよいかと思いました。

次に南三陸で同様のイベントがあれば参加したいと思いますか？

87件の回答



今後のいのちめぐるまち学会大会で取り上げて欲しいテーマ・キーワード・内容をお答え下さい：

- 海水温の上昇
- 生物多様性保全のテーマを具体例について掘り下げた議論を聞いてみたい（参加したい）。今回であれば大学構想の経過報告など、リピーター向けに、過去1年間振り返りや前回大会のフォローがほしい。
- ネイチャーポジティブの測定や資金の流れについて、それが必要だという話はありませんでしたが、今後はそのより具体的な実践例や課題・機会について深掘した議論が求められてくると思います。
- 南三陸町ではじめる新しい養殖漁業は何が最適か  
林業、農業、漁業のDX  
学術が実際にビジネスに活かされたいろんな事例
- 南三陸内外のひとのつながりやもののがれをみんなで可視化  
いくつかのフィールドをめぐるスタンプラリー的なスタディツアー
- ネイチャーポジティブなまちづくりの様子
- 農業、漁業の一次産業から考える循環型社会の実現
- 共生、共創
- 自然、環境、歴史、経済、文化、
- 循環型社会と文化・芸術との関連があったら知りたい。または、正面からお金の話、経済の話を取り上げてもらうのも面白いと思う。
- 行政課題 地域内経済循環 地域デザイン
- 多世代間の交流
- 絡まる。他分野が交わる様子を見たい。せっかくポスターセッションで南三陸やほかの



地域での活動に出会えるので、そこの活動が絡まっていく方向に進むための時間が欲しいと思った。

- 地域(皆様が必要とする生の意見)  
Day2 であった、環境変化と死活問題  
→専門家じゃない方々の意見や悲鳴を一緒に考え、知恵だし、自分ゴト化をするきっかけを生み出す地域特質がどう有るべきか？などなど全員参加型の取り組みもいいかな。
- 町内産業団体や関係団体の参加を呼び掛けてもらいたい。
- サステナブル、川の流れ・働き
- 地域連携
- 何をする。  
どう動く。
- グループワークなどでさらに深まるディスカッションなどにも参加できればと思います。
- 具体的な南三陸町の課題（漁業の未来、林業の未来、農業の未来、暮らし）について、地域の人々と研究者が一緒に考えるセッション。
- カーボンニュートラル
- 環境が観光資源になっている南三陸を掘り下げる
- 地域とのつながりや取り組みの中に、普遍的な意味や価値を持っていることが広く伝わる内容だといっています。
- 自然
- ネイチャーポジティブなイノベーションが起きるための条件とは？
- 環境倫理学・環境哲学
- これからの南三陸
- 持続可能な観光
- 科学で社会の活力を産む
- 南三陸の成り立ちや地質、自然史から町の豊かさを知る（地層・化石・入谷は花崗岩質だから水のミネラル分が多く?!お米がおいしいとか?!)  
キリコ、神社、養蚕など文化面もあってもいかなど。これまでの文化を知り、未来を創る。（ネイチャーポジティブ系から少し外れてしまうかもですが。）
- 世界情勢が益々不安定になりゆく中で、ローカルの市民はネイチャーポジティブに向けて、どう行動すべきなのか、行動し続けることで拓かれるものがあるとすればそれは何か、考えたいです。
- 国際交流的なもの。ネイチャーゲームとか社会ゲームみたいなもの。
- 生物多様性、まちづくり
- 社会実装 トライアンドエラー 効果検証
- 南三陸の文化・歴史についての内容、南三陸と他地域との比較

- 福興市の取り組みとその後、南三陸町の養殖水産業について、南三陸クルーズ船・遊覧船のお取組、ブルーカーボンのお取組、イヌワシとの共生
- 引き続き、人、の魅力を引きだして頂けたら嬉しいです。その後の用事のために、フラッシュトークを聞けなかったのが残念でした。
- 具体的な地域の課題について、今日できること
- 高齢の方の昔の南三陸のお話をお聞きした後に、今後について議論すると面白そうです。
- ネイチャーポジティブ政策を活かした現場のネイチャーポジティブアクション
- ガチの生物調査系 文学 歴史
- まちづくり
- ネイチャーポジティブをどう事業にしていくか。南三陸町でも様々な取組が行われていますが、資金が循環する事業（収益が成立つ）になっているのか、なっていないとしたら、そのために何をしなければならないのか、そんなことが議論できる場があったら嬉しいです。
- 当方も地元に着目した研究がしたく、もっと地元の一般の方が参加しやすいようなテーマ。例えば、子供たちが参加するイベント（生き物調査等）や発表と絡めて、子育て世代が参加するような仕掛け。
- **【環境×経済×社会】の実現**
- ネイチャーポジティブ、考古学・歴史とネイチャーポジティブ、地域企業の取り組み（口頭）、オカルト
- 「ネイチャーポジティブ」と「循環型地域社会の実現」へ向けて、「南三陸の現在と未来」について考えるような機会になれば楽しそうです！
- 地球温暖化・危機意識・哲学・
- 南三陸・他地域の”いのちめぐる” 知恵の交流、土壌づくり（基盤、人、場など）、継承
- ネイチャーポジティブと気候変動
- 1. 「南三陸モデル」を他の地域でも実装できるノウハウ、エッセンスを明らかにし、域内、域外へ発出する。
- 2. 南三陸の取り組みを他の地域と連携してさらに拡大する方策の検討
- 3. ポスターセッションで報告された内容は多岐にわたり、貴重です。しかし、バラバラの発表となっていていっています。今後は、これらの成果を整理、集約し、南三陸の更なるステップアップに活かす方策や新たなビジョンを打ち出す機会としていただければと思います。
- 4. 南三陸の更なる進展や抱える課題や更なる発展のため、域外の研究者や研究機関に対して今後研究テーマとして取り上げてほしい、具体的な内容やテーマを選定し、選定された課題を域外と地域と共創して、社会実装するアプローチを検討する場としてほしい。

## 次回第4回大会のテーマ案を大募集！あなたならどんなテーマにしますか？

- 『いのちめぐるまち』だからこそ実現できること
- なるべくカタカナを使わず議論しよう大会
- 地方からはじまる社会変容：ネイチャー×ヒューマンポジティブの実践
- もう一度真剣に考えるネイチャーポジティブ
- つながり、めぐるヒトとモノ
- 集う自然と経済の知恵袋
- 拝啓、ひとと自然のタッチポイントより。
- MINAMISANRIKU being
- ウェルビーイングの向こう側
- まちの「みらい設計、ボーダーレスコミュニティの在り方」▶どうなりたいか
- 全国各地のネイチャーポジティブの取り組み
- いのちめぐるまちから地球へ
- いのちめぐるってどういうこと？
- 南三陸町の現在（いま）を考え未来を語る大会
- 誰でもなれる異能異才
- 毎回とてもユニークなネーミングセンスで、混ざれないかも。
- 環境最先端！！のような今主流となっている事項や課題について
- 集えば楽しい！地球を丸ごと味わおう！
- 跳ねる時間回る時
- 2023 まであと 5 年、どうするネイチャーポジティブ？
- いのちめぐるまちがやってきた！～これからを話し合おう～
- いのちめぐるまちのハチャメチャな交流会
- ムムム・・・（あ、考え中ということです、笑）
- 異世界混合大討論会！feat.DJ ISLAND
- ネイチャーポジティブ最前線（食っていけるの？儲かるの？）
- いのちめぐるまちの新たな挑戦 ～次世代へつなぐバトン～
- 理系のいのち、文系のめぐり
- いのちめぐるまち、大集合！とかにして、南三陸の周辺や、遠いところの人も含めて、まちづくりを頑張っている人の話が聞けると嬉しいです。
- ネイチャーポジティブな1日、1年
- 南三陸、独立国家宣言
- 第4回：ネイチャー生業ポジティブアクション
- つくれる未来 探れる歴史
- エネルギーについて

- 南三陸の森里海連関を他地域へ展開、南三陸から世界へ！
- いのちめぐるまちの進化・深化・真価
- 南三陸と日本のビジョン
- 適当ですが、「資源循環の視点から考える南三陸の未来」とかでしょうか…？
- ノーアイデアで恐縮ですが、3回目のテーマ案すごくよいですね！
- ひらけ！ 南三陸大図鑑！
- 第4回：いのちめぐりつづける“土壌”づくり
- 未来からのメッセージを語る：自然と共生する南三陸の在りたい姿

いのちめぐるまち学会主催で開催したい（して欲しい）研修会、活動等があればお書き下さい：

- 地元の児童生徒を巻き込んだ勉強会
- 南三陸の生き物や農作物、水産物に触れられる何か。
- ネイチャーセンター見学会 Hookes とのコラボ企画
- 地域課題へのアイデアソン
- 牡蠣棚を見に行く&食べるツアー、陸上養殖の見学会
- ショッピング・ツーリズム(DMO) ▶自然と美しい風景(資源の活かし方と付加価値化の創発活動)=中堅、若手のアグレッシブさが南三陸町に集まる有志には姿勢・マインドが存在していると感じた。
- 広域での地域連携についての事例紹介
- S21 の研究サイトとして南三陸の他に佐渡、大阪があるので何か今後コラボがあっても面白いかと思いました。
- 南三陸人間曼荼羅づくり
- 町の将来計画などを説明してもらって、それについて、内外からコメントするようなものもいいかもしれません。
- ポスターセッションの時間が足りないという方がいましたので、時間が許す限り拡張？個人的には9時スタートでも良い気がしております。
- 地域地質に関する巡検や研修
- NP 拠点事業で調査研究していることの具体的な研究成果などの共有があれば可能な範囲で共有、ディスカッションできる嬉しいです。
- 神様の依り代キリコについて知る・作るワークショップ(模様から地域文化を考える) 地質見学&化石発掘体験(南三陸の自然史を知る)
- 子どもを連れて参加できるような企画があると良いと思いました。
- 地域の食文化交流会

- いつも、現場の話聞かせてもらう一方になっているところもあるので、現地の方にも学びになる企画があると、良いかもしれません。
- 一次産業の現場めぐり
- 南三陸に関する研究成果等のアーカイブ
- 関心ある分野、研究者とのマッチング
- オンライン講演会
- ネイチャーポジティブを極められる研修会を実施してほしいです。西粟倉村で協力できることがありましたら、遠慮なくご連絡ください。
- 視察！！
- 南三陸についての学術活動が活発なので、2ヶ月に一回程度でも、研究者向けに定期的な研究会を開いても面白いかもしれませんね！
- こどもたちが主人公になって、いのちめぐる取り組みの活動を発表する「すこしちいさな いのちめぐるまち学会」のサポートなど。
- 南三陸の素晴らしい活動を周辺市町村にも広げていく活動があれば素敵だと思います。
- 来年の春には「市民科学：自然と地域創生の好循環」の書籍を出版予定です。この本の出版を機会に、南三陸の「いのちめぐるまち」の社会実装を事例としてさらに深堀することを目的としたセミナーやイベントを「いのちめぐるまち学会」の主催または、著者らの大学や組織（社団法人）との共催で、実施できればと考えています。また、参加者は南三陸のネイチャーセンターのイビデنزに基づいたデータの収集やデータの活用手法について学ぶ機会とし、得られたデータが地域の生涯学習、課題解決、行政の施策にどのように活かされたかを知る機会とする。さらに、今後一次産業の従事者や市民が、市民科学の多様なアプローチを通じて、主体的な研究・調査、生涯探究学習を通じた課題解決や社会変革を実現する「南三陸版市民科学」を提案し、多様なセクターとの協働や共創で実践することを議論する場となれば幸いです。

#### 南三陸いのちめぐるまち学会に対するご意見・ご感想など：

- 南三陸町の活動は、どうしても毎回コアなメンバーが固まってしまう。お馴染みさん以外の人を少しでも巻き込みたい
- 今後ますます規模が大きくなったとしても、楽しく明るく緩い雰囲気を、どうかいつまでもキープしてください！
- 毎回とても楽しんでいます。支えて下さっているスタッフの方々に感謝するとともに、今後ますます期待が高まっています。
- 運営スタッフのみなさま本当にお疲れ様でございました。

- 運営お疲れ様でした。有意義な時間となりました。ありがとうございました！ 大変だと思いますが、応援しています。来年も楽しみにしています！
- はじめて南三陸にお伺いさせていただきましたが、今を真剣に見つめ過去から明るい未来を目指して努力されている方々とお会いできたこと非常に勉強になりました。また、南三陸にまで足を運んでくる皆様が大勢いることに非常に感銘を受け、我々もそのような組織づくりをできるようにしたいと感じました。引き続きよろしく願いいたします。
- 大変お疲れ様でした。有意義で贅沢な時間だったなと思います。また参加します。夜の会は、野外はさすがに寒いかもしれませんね。さんさん商店街ならいっそフードコート内が良いような気も。運営、お疲れ様でした。ありがとうございました。
- とても素敵な時間をありがとうございました。
- ありがとうございました😊
- 大変な有事を乗り越えて、辛い思いと諦めの心理を跳ね除ける、ポジティブなエネルギーがあり、非常に驚かされた。この会を(制限🚫止めせず) 大胆なチャレンジと自分達の目指す復興モデル地域(都市の再生発想)に多くの人をもっともっと巻き込んで南三陸町を知ってもらって下さい 移住者も増え(且つ、グローバルにも目を向けて欲しい)です。
- 全国のネイチャーポジティブの取り組み事例
- お疲れさまでした。貴重な経験でした。また参加したいです！
- 今回初めて参加させていただき、大変充実した時間でした。ありがとうございます。
- 50年100年先のことも大事だが、今日の前にある課題をどうすれば良いかを考えたい、という意見は重要で、そこに応える企画(見せ方の問題かもしれませんが)も今後必要だと思いました。
- 初めて南三陸を訪問しました。もっと早く来ればよかったです。ありがとうございました。
- 来年も必ず参加します！！
- 素晴らしい企画でした。高校教育の現場としてもいい形で関われる方法を考えていきたいと思います。
- 楽しかったです
- 昨年も参加しましたが、今年はさらに素晴らしい場でした。一方で、ネイチャーポジティブを進めていくための具体的に取り組みに関しては停滞している、または、研究が進んでいない印象を持ちました(一般に出すにはまだ早いので共有されていないだけと思っています)。逆にすぐに解決できないことではないという大きなテーマなので研究者の皆さんも大変なのだなどと改めて実感しました。そういう意味では自分自身がこれまでにないアプローチで具体的にどう一步を踏み出し、町内外の方を巻き込んでいけるかということが最も重要なことだとハッと気がつかせてもらいました、そんな一

日でした。改めてとても有意義な時間をありがとうございました。

- 研究者と地元に住む人のリアルな会話・交流がなされるのが最高にイイです！今回、「独立国家」という言葉が心に残りました。南三陸ならできるよね。それぞれの地域が、地域の自然・文化・状況に合わせた暮らし方をしていく・・・そうになっていけばいいだけだね、と未来の形が見えた（勝手に）しています。楽しかったです！ありがとうございました。
- これからの継続に期待しています。いろいろな立場の人が一堂に会して、ひとつのテーマで語り合う機会は、かけがえない豊かな時間。この参加者の多様性を維持していただきたいです。
- 大盛況、大変お疲れさまでした。いつかは人数の上限を設定するなど必要となるかもしれませんが、現地訪問の特典メリットや部分的なオンラインハイブリッドなど、試行錯誤しながらになるかと思います。
- 運営お疲れさまでした！参加できて楽しかったです！
- 今回も、メチャ楽しかったです。現地参加出来て本当に良かったです。準備から当日運営、その後のフォローアップなど、大変お疲れさまでした。次回もできうる限り参加したいです。ありがとうございました。
- 町の空気を吸って、おいしいおコメや名産品をいただいて、夜はとても綺麗な星空を見上げて、学会での参加者の皆様との交流だけでなく、南三陸の町とも触れあえた、貴重な3日間でした。ありがとうございました。
- 非常に楽しい大会でした、ありがとうございました。
- いつも大変お世話になっております。多様な知見をいただき、刺激的な1日となりました。引き続き、よろしくお願いいたします。
- 初の参加でしたが、とても勉強になり面白かったです。私は町内店舗の店長として、知人や出荷者さん方が多く発表されるため事業内容の勉強のつもりで参加しました。出荷者さんの取り組みや姿勢を深く知ることができ、その思いが詰まった大切な商品を町内外の皆さまへお届けしなければと改めて思いました。また初めて知る町外の皆さまの取り組みもとてもおもしろく、環境に対する取り組み方は多方面で行われていること、自分に置き換えて何ができるだろう、と考え行動するきっかけが増えそうだと思います。また夜市では、会場でお会いした皆様が店に来てくださり、そこでまたいろんなお話ができたことがうれしかったです。こういう機会・場がまたあったらぜひ参加させていただきたいと思います。
- 素晴らしい交流の機会をありがとうございました！
- だざいさん、お疲れ様でした！佐渡はもっとスケールが小さいと思いますが、今回の学会はとても刺激になりました。市役所の人と一緒に参加できたので、私たちのプランもアップデートしていきたいです。
- 続けましょう！マンパワーとかの課題考えましょ！

- 気仙沼市から参加しました。多様な研究者・活動家が活発に議論する様子がとてもうらやましく感じました。同じく気仙沼から参加した参加者が、宴席で研究者とのつながりをつくれたとのことで、今回の発表で聞いたような研究や活動が気仙沼でも少しずつ動きそうです。ありがたいです。
- 立ち上げから今までの活動の熱を、地球のいのちを健やかにめぐらせるために、これからもどんどん広げていきましょう！
- ご準備おつかれさまでした！濃厚な時間をありがとうございました！！
- 事務局の皆様、お疲れ様でした。今年もとても勉強になりました。来年も楽しみです。